

高知大学学術情報リポジトリ

CSI委託事業への取り組み

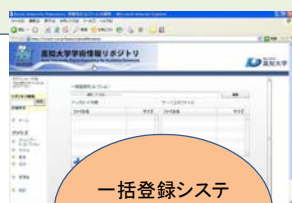
公開から現在までのあゆみ

リポジトリ担当者

- 掲載可能な論文を発見・調査
- 学内紀要の遡及的電子化
(研究成果の散逸の防止効果)
高知大学学術研究報告1巻～58巻
臨床看護研究集録 1巻～12巻
- 新規発行紀要登録ルート開拓

ホームページ担当者

学内成果物の目次
ページとリンクづけ



一括登録システム
作成により、登
録の手間を削減

教員

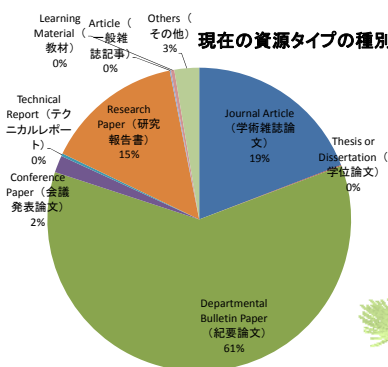
学内紀要発
行の度にリポ
ジトリ担当者
に連絡

2008年3月から3年目
周りに助けてもらいながら
成長しています

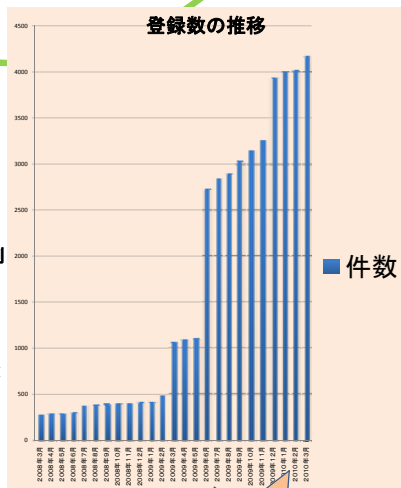
情報リテラシ担当者

文献検索やOPAC
の利用方法と共に
機関リポジトリの存
在を教える

現在の資源タイプの種別



登録数の推移



4300件
突破

持続していくための今後の課題

学位論文提出とリポジトリ搭載の手続きの一連化
新しく生産された論文の入手
学内認知の向上のため、広報活動を積極的に！